

音楽科学習指導案

指導者 ○○小学校
教諭 ○○ ○○

- 1 題材名 おとでよびかけっこ
- 2 対象学年 第1学年
- 3 指導計画 3時間：本時1／3
- 4 本時のねらい

問いと答えのリズムの面白さに興味・関心をもち、リズムづくりを楽しむことができる。

5 指導過程

学習活動・主要発問	予想される児童の反応	指導上の留意点・支援	【観点】評価 (方法)
<p>〈一斉学習〉</p> <p>1 既習曲を歌う。</p> <p>2 リズム遊びをする。</p> <p>3 本時のめあてを確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 明るい表情で楽しそうに歌っている。 ・ 教師のリズムを模倣したり、友達とリズムでよびかけ合ったりして楽しんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 姿勢や表情について個別に声をかけ、緊張感をほぐし、学習に入る雰囲気をつくる。 ・ 既習内容を想起させたり、リズムについての児童のつぶやきや発言を取りあげたりして、本時の学習の手がかりにさせる。 	
<p>めあて おきにいりのよびかけっこのリズムをつくる。</p>			
<p>4 リズムのつくり方を知る。 「今日は、『たん』や『たた』、『うん』『たあー』を使って、よびかけっこのリズムをつくりまます。問いのリズムに合う、お気に入りの答えのリズムをつくりましょう。」</p> <p>〈個別学習〉</p> <p>5 4拍の答えのリズムをつくる。 「答えのリズムをいろいろ試してお気に入りのリズムをつくりましょう。できた人は、ほかのリズムもつくってみましょう。」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタルワークシートを使って音源を聴きながら、リズムをつくっている。 ・ 「このリズムと同じ、長いリズムでゆっくりおしゃべりしてみよう。」 ・ 「ゆったりしたリズムだから、『たた』のリズムをたくさん使ってみよう。」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ TPC上にあるデジタルワークシートを開かせ、つくり方をIWBとTPCを併用しながら説明することで、児童一人一人が理解できるようにする。 ・ 個別学習の手立てとなるよう、問いのリズムは実際にリズムを打って確認する。 ・ いろいろなリズムをつくりることができるよう、リズムが音として流れるデジタルワークシートを複数用意する。 ・ 問いのリズムを意識してつくりことができるように、TPCの音源を聴きながら工夫するよう促す。 ・ つくり方が分からない児童には、教師と一緒にリズムをあてはめながらつくり方を示して支援する。 	<p>【関心・意欲・態度】問いと答えのリズムの面白さに興味・関心をもち、リズムづくりを楽しんでいる。 (表情や活動の観察・デジタルワークシート・演奏の聴取)</p>

<p>6 つくったリズムを練習する。 「自分のつくったリズムを演奏します。問いのリズムに続けて、メトロノームの音に合わせて練習しましょう。お気に入りのリズムを1つ選びましょう。」</p> <p>〈協働学習〉</p> <p>7 つくったリズムを発表し、聴き合う。 「ペアでよびかけこのリズムを聴きあいましょう」 「つくったリズムを発表しましょう。どんなところが面白いかわかるように聴きましょう。」</p> <p>〈個別学習→協働・一斉学習〉</p> <p>8 本時の学習を振り返るとともに、次時の予告をする。 「今日、学習して気付いたことや思ったことを振り返りましょう。」 「次の時間は、楽器を使って、自分のつくったリズムの呼びかけ合いをグループで試してみましょう。」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> まとめ よびかけこのリズムは、 といのリズムに いろいろなリズムをつかうと たのしくできる。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> つくったリズムを演奏して確かめながら、お気に入りのリズムを選ぶ。 「はずんだリズムが多いからたくさんおしゃべりして楽しい。」 『たん』『うん』のリズムでゆっくり答えているところが面白い。」 「おしゃべりのリズムがたくさんつくれて、友達とよびかけっこができた。」 「いろいろなおしゃべりのリズムをきけて楽しかった。」 	<ul style="list-style-type: none"> リズムによって演奏できるように、一人一人がTPCでメトロノームや問いのリズム音を聴けるようにする。 みんなで共有できるように、児童のワークシートをIWB上に提示し、工夫やよさを板書に残していく。 拍の流れによって演奏できるように、出だしを合図する。 自分のつくったリズムを打つことができにくい児童には、教師が楽譜を指し示して打たせたり、一緒にリズムを打ったり言葉で唱えたりする。 めあてに沿った問いかけを行い、児童が達成度を選択して選んで挙手で答えたり、感想を言ったりすることで一人一人が学習を振り返ることができるようにする。 次時の学習につながるよう、まとめは児童の振り返りや学習したことを基に教師が行う。
--	---	---

6 板書計画

おとでよびかけっこ
めあて おきにいりのよびかけこのリズムをつくる。

おもいだそう

リズム

● たあー

● たん

● たた

◇ うん

よびかけこのリズムのわざ

まねっこ

おしゃべり

●リズム ●おと(うちかた)

といのリズム

● ◇ ● ◇

こたえのリズム

まねっこ ● ◇ ● ◇

おしゃべり

- にぎやか
- たくさんはなしている
- すこししゃべる
- ゆっくり
- まだはなしがつづく
- はずんでたのしそう

はずむ はずむ ことば ことば ことば
ゆったり ゆったり のびる ながい

まとめ よびかけこのリズムは、といのリズムに
 いろいろなリズムをつかうと たのしくできる。